

関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォームの取組について

令和 6 年 3 月 21 日
エネルギー検討会

1 令和 5 年度の取組内容

関西圏における将来の水素サプライチェーン構想の実現に向けて、産学官での情報共有と意見交換・交流による機運醸成を図るため、標記プラットフォーム（令和 3 年 2 月設立）において、以下の取組を実施。

（1）水素エネルギーセミナー

国の政策動向や関西圏以外での水素の利活用拡大の取組、プラットフォーム会員の取組等の情報共有と意見交換を行う公開セミナーを開催。

実施日：令和 5 年 9 月 20 日（水）（参加：66 事業者、228 名）

共有情報：

- ・「東京 2020 大会後の選手村地区における水素を活用したまちづくり」（東京都）
- ・「京都府の FC フォークリフト普及実証～水電解による水素製造及び移動式水素ステーション供給を実施～」（京都府）
- ・「水素燃料電池船の開発と万博での旅客運航について」（岩谷産業株式会社）



（2）施設見学会

将来の水素サプライチェーンに関連するプロジェクトを見学。

① 水素製造から発電利用まで一貫実証可能な施設

実施日：令和 6 年 1 月 17 日（水）

（参加：16 事業者、18 名）

三菱重工業株式会社「高砂水素パーク」

（三菱重工業株式会社 高砂製作所内）



② メタネーション※やグリーン水素製造等のカーボンニュートラル技術研究開発拠点

実施日：令和 6 年 2 月 21 日（水）（参加：13 事業者、15 名）

大阪ガス株式会社「カーボンニュートラルリサーチハブ」

（大阪ガス株式会社 エネルギー技術研究所内）

※メタネーション：水素と二酸化炭素からメタンを合成する技術

（3）ダイアログ

特定のテーマを設定し、情報共有と意見交換を実施。

① 水素プロジェクトの資金調達について

令和 5 年 7 月の GX 推進戦略でめざすとされた官民での



150兆円投資に向けて、資金提供の重要な担い手となる金融機関等からみた水素分野の動向、課題、資金調達の方針等について、情報共有と意見交換を実施。

実施日：令和6年2月26日（月）（参加：39事業者、79名）

登壇者：

- ・一般社団法人水素バリューチェーン推進協議会
- ・株式会社日本政策投資銀行
- ・株式会社三菱UFJ銀行
- ・大阪信用金庫

② FC 商用車と水素ステーションについて

FCVの特性が活かされやすい商用車のメーカーや、福島・東京の大規模実証事業に参画している運送事業者等の取組の現状、広域的な物流向けステーションのあり方の検討について、情報共有と意見交換を実施。

実施日：令和6年3月14日（木）（参加：53事業者、99名）

登壇者：

- ・兵庫・大阪連携 商用FCトラック向け水素ステーションに関する検討会
- ・西濃運輸株式会社
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- ・Commercial Japan Partnership Technologies (CJPT) 株式会社

2 令和6年度の予定

引き続き、水素社会実現に向けた課題や政策動向、先存取組事例に着目したテーマ設定を行い、事業者や構成府県市の取組と広域的な交流・連携を促す場・機会を提供する。

取組	回数（予定）
水素エネルギーセミナー	1回
施設見学会、ダイアログ	4回

参考：プラットフォーム会員 事業者、試験研究機関及び支援機関（64事業者・団体（令和6年3月13日現在））、広域連合構成府県市